

# 笑心の郷 だより

令和2年6月号

〒707-0421

美作市川上30-1

多機能型介護ホームえーる

TEL 78-0555

多機能型介護ホームはーと

TEL 78-0558

デイサービスセンターどりーむ

TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します



はーとでは五月十三日と十九日の二日間、五月の行事の五月祭りを行いました。五月は田植えの時期ということで始めに田植えゲームを行いました。田んぼに見立てた段ボールに穴を開け、緑のナイロンテープで作った稲を植えていくゲームです。一日目は穴が小さかったようになかなか稲が入らず悪戦苦闘、しまいには穴を広げながら稲を植えていく始末でした。反省です。それはそれで楽しんでいただけようでしたが、手作りのゲームならではのハプニングでした。その後は端午の節句にちなんでこいのぼりどら焼きをみんなで作りました。職員が作ったどら焼きにあんこをはさみ魚の型にしたら、利用者の皆さんにバナナやチョコペンなどで顔やうろこを作っていました。いろいろな表情のこいのぼりが出来上がりました。途中つまみ食いをしてしまい、尾っぽのないこいのぼりもありましたが、皆さん喜んでくださいました。時には失敗することもあります、それも愛嬌でカバーしつつ、これからもたくさん笑って過ごしていただければと思います。



## どりーむ



5月5日の午後から「端午の節句のお祝い」をしました。端午の節句に食べるものと言えば「柏餅」ですが、その由来は柏の古い葉は新芽が出るまで落ちないことから「跡継ぎが絶えない」「子孫繁栄」など縁起の良い食べ物だということでした。皆さんも「昔は、子供たちによく作ったなあ」「お母さんが作ってくれて食べたわ。」とお話しされながら柏餅作りに挑戦して頂きました。縁起物だという事で、皆さん丁寧にラップにご飯を挟んで伸ばし、あんこを入れて柏の葉で包んでおられました。レクでは飾りつけされたトイレットペーパー芯や紙で作った鯉を紐に通していくゲームを楽しまれ、おやつで自分達が作った柏餅を満足そうに食べられていました。



5月19日は、どりーむの前の庭で「運動会」を行いました。事前に皆さんと一緒に日の丸の旗づくり、プラカードの花づくりなどを準備していただきました。そのかいあってか当日は5月とは思えないくらい暑い日となりました。準備体操、紅白に分かれてボール贈り、玉入れやパン食い競争など・・・パン食い競争では、被っていた帽子の淵が邪魔となり、パンが揺れて思うように口まで届かないハプニングがありましたが、皆さんパンにくぎ付けで、これでもかと一段と大きく口を開けて夢中になっておられました。少し休んで頂き、職員による車いすリレーの応援。ポンポンを振って応援しておられました。最後は、皆さんにメダルを贈呈して笑顔で記念撮影を行いました。



五月九日・十一日と端午の節句の行事を行いました。事前に新聞紙で作った兜をかぶり、赤チーム白チームに分かれて兜取りゲームをしました。各チームとも汗だくだけの白熱。大盛り上がり時間の時間でした。お次は「回想タイム」です。回想法とは昔の話をすることで、利用者の皆さんに当時の出来事など思い出してもらおう事です。普段からレクに力を入れておりますが、回想法はレクとは一味違い利用者の皆さんからの発言が多くなり、当時の端午の節句を懐かしみ鎧や兜を飾ったこと、子供の身長を柱に印をつけたこと、柏餅を食べたことなど、当時を思い出した楽しい一時を過ごしました。次はおやつタイムです。丹精込めて作った柏餅を皆さんで食べました。あまりにも美味しくてあっという間に食べて、私の皿には葉っぱしかないと呼ばれた方もいました。軟らかくてとても美味しい柏餅を食べて、端午の節句の日を利用者の皆さんの笑顔がたくさん見られて幸せな時間を過ごすことが出来ました。



## えーる



## 今月のお食事

今月は、5月10日の母の日のお祝いとして赤飯をしました。その他には、えびと野菜の甘酢あん、高野の含め煮、焼きナスなどです。

母の日に贈る代表的な花といえば赤いカーネーションですが「母への愛」という花言葉だそうです。

